

～育てよう福祉の心、広めよう福祉の輪～

■編集・発行 糸島市社会福祉協議会 糸島市潤一丁目22番1号 電話092(324)1660
ホームページ www.itoshima-shakyo.or.jp/ メールアドレス itoshaky@view.ocn.ne.jp

市社協は、災害にも強い 福祉のまちづくりを推進しています!



5月24日に災害ボランティアセンター 設置運営訓練を実施

今年も福岡県社会福祉協議会、糸島青年会議所、糸島ライオンズクラブ、糸島防災士会てまがえ隊、糸島市役所職員の総勢63人に参加いただき、災害ボランティアによる復旧活動を迅速かつ効率よく進めるために設置運営訓練を行いました。



現場を想定し、実際に運営する模擬訓練で、手順を確認

地域防災リーダー養成講座のお知らせ

●期日: 令和6年7月27日(土) ●場所: 糸島市健康福祉センターあごら視聴覚室 ●主催: 糸島防災士会てまがえ隊

時間	内 容	●対象: 地域の防災リーダーを務めている人 防災活動に熱意と関心がある人
13:00～ 13:30 ～14:15	受付開始 講義「地域防災計画作成のための コミュニティタイムライン」 九州大学大学院工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授 三谷 泰浩 氏	●定員: 36人(定員に達し次第締切) ●参加費: 無料 ●申し込み締切: 7月23日(火)まで ●申し込み方法: 下記宛て、次の事項で申し込みください。 ①行政区名②氏名③年齢④住所⑤連絡先(携帯)
14:15 ～16:15	演習(グループワーク) 作ってみよう! コミュニティタイムライン	●申し込み先: 糸島市健康福祉センターあごら内事務所 電話(324)1660(月曜日休館)

コミュニティタイムラインとは、風水害の予報や河川水位情報等をもとに、地域住民の取るべき防災行動や避難のタイミングなど「いつ・誰が・何をするか」を定めた行動計画のことです。今回、地区を「あごら行政区」と仮想し、参加者をあごら役員・住民としてタイムライン作成の手順など実際の演習を通して学びます。

法律・心配ごと相談事業

【あごら：潤1-22-1】(事前予約制) 毎週火曜日 10時～12時 ☎(324)1660
※相談員: 弁護士、民生児童委員 ※月曜日は休館日のため予約・受付はできません。※7月16日、8月13日、9月17・24日は休み

「みんなのふくし」の朗読CDを希望の方は、無料で郵送いたしますので、ご連絡ください。

令和5年度の糸島市社会福祉協議会事業報告・収支決算報告

【事業報告】

令和5年度に実施した主な地域福祉事業は次のとおりです。

(1) 小地域福祉活動の推進

ひとり暮らし高齢者等の見守りをはじめ地域の中で課題を抱える方への支援やそれぞれの地域の特性を生かした活動を推進するため、校区社会福祉協議会や民生委員児童委員、主任児童委員、福祉委員、小地域ネットワーク福祉会(行政区)の充実、発展を目指し活動の支援を行いました。

(2) 地域福祉活動計画の推進

糸島市社会福祉協議会発展強化計画の策定や、福祉教育プログラム、相談支援ガイドブックの作成に向け、検討を行いました。

(3) 地域ささえあい会議の充実

各校区社協で開催している地域ささえあい会議で地域課題の把握や課題解決に向けた新たな取り組みについての住民の皆様と協議を行いました。

(4) ボランティア活動・福祉教育の充実

ボランティアセンター事業では、市民のボランティアに関する啓発やボランティア活動等の

コーディネートを行いました。

福祉教育の充実では、小学校及び中学校からの依頼を受けて学校のニーズに応じたプログラムを実施しました。

(5) 重層的支援体制整備事業の推進

重層的支援体制整備事業では、多機関の協働による包括的支援体制整備事業で複雑化・複合化した課題を抱える世帯への相談支援を実施し、相談支援機関との連携を深め、相談者に寄り添った支援を行いました。

(6) 権利擁護事業の充実

権利擁護事業の充実では、糸島市成年後見センターの設立に向けて市と協議を重ねて、成年後見推進協議会に諮り相談支援体制の構築を図りました。

(7) 安定した介護保険事業等の運営

介護保険事業等では、利用者及び家族が安心して利用できる環境づくりに努め、虐待防止身体拘束適正化検討委員会の設置や研修会を開催し、職員の更なる意識付けとなるように取り組みました。

(8) 財政運営の適正化(決算)

令和5年度の一般会計資金収

入8億4541万円、事業活動による支出8億468万円で、事業活動資金収支差額4073万円となりました。また、施設整備等による支出182万円と全国社協の退職積立金や福祉積立金(1500万円)を含むその他の支出1550万円を差し引いた当期資金収支差額は2341万円となり、3年連続黒字となりました。

(9) 発展強化計画の推進

「糸島市社会福祉協議会第1次発展強化計画」に基づき、実施項目ごとに所管課を設定し、チームを設置して計画を推進しました。

(10) 災害支援対策

災害支援対策として、「災害ボランティア活動に関する協定書」を糸島ライオンズクラブと締結し、既に協定締結している糸島青年会議所とともに、糸島市で災害が発生した際の支援体制を整備しました。



令和5年度事業報告の詳細につきましては、市社協ホームページをご覧ください。

糸島市成年後見センター開設記念講演会

知って
役立つ!!

「成年後見制度」

成年後見制度を、身近な制度として活用していくために、わかりやすく学ぶことができます

大切な人の暮らしと財産を守るための制度です。

参加無料

日時

令和6年7月20日(土) 10:00~12:00 (開場9:30~)

会場

市健康福祉センターあごら 1階視聴覚室
(糸島市潤一丁目22番1号)

講師

司法書士 寺田 知未 氏
(公益社団法人成年後見センターリーガルサポート)

申込

電話・FAX・メール・持参・郵送のいずれかでお申し込みください。
※先着 100 名 締め切り:7月6日(土)

FAX

092(324)3166

電話

糸島市成年後見センター
(受付時間 月~金8:30~17:00)
092(321)0266

メール

件名「成年後見制度講演会参加申込」と記入ください。

koken@itoshima-shakyo.or.jp

郵送

〒819-1105 糸島市潤一丁目22番1号
糸島市健康福祉センターあごら内
糸島市成年後見センター



社協ボランティアセンター通信

市社協ボランティアセンター

〒819-1105 糸島市潤1-22-1 市健康福祉センターあごら内
☎(324)1660 FAX(324)3166 ※月曜日は休み(祝・祭日の場合は翌日が休み)

ヴィオラ 第5回公開講座

～自分の気持ちを話してみらんね～

●日時: 7月20日(土) 14時～16時

いとしま在宅ホスピスボランティアの会
ヴィオラ主催の公開講座を開催します。誰もが
身体の具合や生活の仕方を変える必要が出て
きたら、「家族に迷惑かけられん」とか、「家で
過ごすのはもう無理やろうね」とか、一人で悩
みがちです。まずはどこで誰とどうやって暮ら
したいか、平穏に暮らしている今のうちに、本
音を声に出して一緒に考えてみませんか。

●参加費: 無料 ●定員: 80人

●申し込み方法

氏名、連絡先(電話番号やメールアドレス)、お
住いの小学校区名を明記してFAXか郵送で。

*申し込み用紙はあごら、各コミュニティセンターに設置

●会場・申し込み先: 市健康福祉センターあごら
FAX(324)3166

〒819-1105 糸島市潤1-22-1

●問い合わせ先: ヴィオラ事務局(三苫)

電話322-2801

地域ささえあいサポーター養成講座

暮らしのちょっとした困りごとをささえるサポーターに
必要なことを学べる講座です。ぜひ、ご参加ください。

●日時・内容: 時間10時～12時

①10月17日(木) 『生活支援・介護予防』

②10月31日(木) 『認知症』

③11月14日(木) 『コミュニケーション』

●会場: 市健康福祉センターあごら

●講師: 特定非営利活動法人

介護予防で日本を元気にする会
大群 千鶴さん

●対象: 身近な地域での高齢者の生活支援に
関心や関わりがある人

●時間: 10時～12時(第3回は12時10分まで)

●定員: 30人 ※お住まいに関係なく受講可能

●申し込み締切: 10月10日(木)

●申し込み先: 市社協 電話(324)1660 FAX(324)3166

参加費
無料



あごらトレーニング室でショートレッスンを開始

火	水	木	金
10:00～10:15 体ほぐしのストレッチ			
15:00～15:15 腰痛改善	15:00～15:15 足トレーニング	15:00～15:15 やさしい腹筋トレーニング	15:00～15:15 体幹トレーニング

★気軽に参加できる15分の短いレッスンです。

★各テーマの部位を集中して動かします。

★予約、料金は不要です。(機器使用料のみ2時間220円)

★トレーニング室常駐トレーナーが実施します。

(トレーニング室初回利用のお客様は、少々お待ちいた
だくことがあります)

参加者募集

ひとり親家庭交流事業「親子バスハイク」開催

●開催日: 8月4日(日) 8:30～17:15

●場所: 到津の森公園(北九州市小倉北区上到津4-1-8)

●対象者: 糸島市在住のひとり親家庭の親子

●参加費: 大人(18歳以上)1,000円/1人
子ども(未就学児無料)500円/1人

●申し込み締切: 7月26日(金)

●申し込み先:

市社協地域課 電話(324)1660

※お電話にてお申し込みください



「書いて楽しくおしゃべりしましょう」聞こえのサポーター講座

五感の中で「聞く」は、相手から受け取る情報量が非
常に多いのが特徴です。そのため、「聞こえにくい・聞
こえない」状態になることは、それが原因で人とのコ
ミュニケーションが激減するなど、日常生活に大きく
影響することがあります。そこで、聞こえやコミュニ
ケーションについて学び、筆談やスマホを使って目
で見て伝え合うコミュニケーションを体験する機会を設
けました。家庭や職場、地域で活用していただくため
の講座です。聞こえる方も、聞こえに不安がある方も
ご参加ください。

●日時: 9月7日(土)10時～12時

●会場: 糸島市役所1階101・102号会議室

(ヒアリンググループが埋設されています)

●内容: 講演「聞こえにくさの理解と目で見えるコミュニ
ケーション」(仮題)

難聴の方の体験談・筆談交流など

★手話通訳・要約筆記あり

★参加者は「ヒアリンググループ
受信機」の体験が可能。

当日受付で申し出てください。

●参加費: 無料 ●定員: 先着30人

参加者プレゼント♪

手作りの筆談用ミニホワイトボード

●問い合わせ・申し込み先: 糸島市地域福祉課

電話(332)2073 FAX(321)1139

e-mail chiikifukushi@city.itoshima.lg.jp



講演会のお知らせ

「ひきこもり・不登校の理解を深める講演会」

5つのステップ「ひ・き・こ・も・り」による家族及び当事者支援 ～逃げたい心の居場所づくりによる幸せなひきこもりライフ～

「ひきこもり」について正しい理解を深め、生きづらさを抱える当事者の方々（ご本人・ご家族）が状況を改善するためにできること、支援者が寄り添い関わっていくためにできることを共に学び考える場として、講演会を開催します。

◆講師 加藤 隆弘 氏

- 九州大学大学院医学研究院精神病態医学 准教授
- 精神科医・グループサイコセラピスト・精神分析家
- 「九州大学病院気分障害ひきこもり外来」主宰
- 「ひきこもり研究ラボ@九州大学」主宰

◆日時 8月31日（土）13:30～15:30

◆会場 市健康福祉センター「あごら」視聴覚室

◆定員 50人

◆申し込み 電話、メール、FAXでお申し込みください。
市社協地域課
電話 (324) 1660 FAX (324) 3166
メール: csw-soudan@itoshima-shakyo.or.jp

家族の集いを開催しています

ひきこもり・不登校についての悩みを持つご家族の交流の場として、定期的で開催しています。

7月の開催日時: 7月19日 13:30～

ゲストとして教育文化研究所代表の長阿彌 幹生氏をお迎えし、参加者へのアドバイスを受ける予定です。詳しくはお問い合わせください。

第12回

糸島市社会福祉大会開催

大会テーマ: 災害時につながる日頃の地域福祉活動の大切さ

【期日】令和6年9月28日（土）

【時間】13:30開会（受付13:00～）15:30終了予定

【場所】伊都文化会館 多目的ルーム

◆講演「もしもに備えるいつも」

◆講師 彌永 恵理氏（NPO法人つなぎteおおむた）

表彰

優秀賞受賞団体

功労賞受賞団体

※詳細は市社協ホームページに掲載。

香典返し

ご厚意による香典返し、高年齢者や児童・障がい者など、地域福祉を推進する大切な財源として、本市での役割を果たしていただくことを期待します。

一般寄付

寄付金は社会福祉の充実に役立てます。ご厚意ありがとうございました。（敬称略）

○火よつ会 5万円（3月28日）

○ネオロッキー お菓子

（4月24日）

○匿名 13600円（5月10日）

令和5年福岡県豪雨災害義援金

○あごら募金箱 1,220円

令和6年能登半島地震災害義援金

○糸島市民生委員児童委員協議会 17,924円

○いとしま笑いヨガクラブ 22,000円

○常福会（昭和43年3月卒業前原中学校3年11組） 18,262円

○二丈菜の花会 78,102円

○あごら・ふれあい・二丈苑募金箱 77,822円



重富バレエスタジオよりチャリティー公演で募金21,996円のご寄付をいただきました。（6月4日）



創立550回記念チャリティーゴルフ大会を開催された「二丈会」（谷口正喜会長）より、本会に10万円のご寄付をいただきました。（5月15日）

○辻 博行 箱ティッシュ60箱（5月10日）